

秋の全国火災予防運動

11月9日から15日まで「**火は消した？ いつも心にきいてみて**」を全国統一防火標語に秋の全国火災予防運動が実施されます。

宮之城町では9月末までに建物火災2件、林野火災2件、その他火災7件の計11件の火災が発生しています。

これから空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季を迎えます。野焼きや暖房器具など火を使用する機会が多くなつてきますが、「火の不始末」「寝たばこ」といった人的ミスによる火災発生をなくし、尊い人命と貴重な財産を火災から守りましょう。

◆いのちを守る

7つのポイント

- 3つの習慣
 - ・寝たばこは絶対やめる。
 - ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
 - ・逃げ遅れを防ぐために、**住**
宅用火災報知器を設置する。

2005年農林業センサスにご協力ください

平成17年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる『2005年農林業センサス』が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆さまのところに調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況などの記入をしていただきますので、ご協力をお願いします。

高齢者実態調査

町では、介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画の見直しに当たり、平成16年度高齢者事態調査を実施しています。調査対象に選ばれた方は、お手数をおかけしますがご協力をお願いします。

◆調査種類

- ①介護保健施設入所者調査
- ②在宅要介護（要支援）者調査
- ③一般高齢者調査（65歳以上）
- ④若年者調査（40歳～64歳）

◆最終回収期限

12月10日（金）

○連絡・お問合せ先

保健福祉課高齢障害係

介護保険係

☎ 1111 内線121

内線122

交通事故発生状況



平成16年【9月】	平成16年【累計】
◆件数（前年比） 14件（-4）	◆件数（前年比） 100件（±0）
◆死者数 0人（±0）	◆死者数 1人（±0）
◆傷者数 18人（-9）	◆傷者数 124人（+6）

がんばれ認定農業者!! シリーズ⑪

◆宮之城町白男川地区 井川和久さん

井川さんは、実家の営んでいたいちご栽培が基盤整備に伴い、ハウスの移転と経営面積が増えたことがきっかけとなり、鹿児島市内で働いていた精肉店を退職され就農されました。

「いちご栽培を始めたが、いろいろな作業の面で機械が使えず手作業が多いのが大変。また、病気などが頭を悩ませる。」と話される井川さん。現在は、いちご30aを栽培されています。

就農して大変なことも多いが、「自分の作ったいちごを食べた方が、おいしいと言ってくれることに充実感を感じる。」と笑顔を見せる井川さん。

これからは、「品種を変更し、今の面積でもっと反収をあげたい。」と力強く応えてくださいました。

